

IR

I nstitutional R esearch

担当者向け 実践プログラム 受講生募集



山形大学 学長
玉手 英利
Hidetoshi Tamate

昨今の高等教育機関を取り巻く環境は厳しさを増すとともに、客観的なエビデンスに基づく大学経営、そして大学の最も重要な使命である教育について、自ら質保証することが強く求められています。山形大学においては、2007年から国立大学で初となる「エンrollment・マネジメント」に取り組むとともに、学生の到達度を直接評価する「基盤力テスト」を独自開発して、教育改善の基礎資料として活用しています。これらの取組を通じて蓄積してきたノウハウ等を活用し、2020年5月から大学職員を対象とした日本初の「IR実践プログラム」を開講いたしました。お陰様で、募集定員を上回る受講生に履修いただくとともに、修了者の方々は所属機関におけるIR関連業務の実践につなげていただいているところです。2021年度は、さらにブラッシュアップしたコンテンツで本プログラムを開講いたしますので、多くの方にご参加いただくことを期待しています。

[2021年4月1日(木)より第3期生募集受付開始]
(2021年3月中旬に申込案内Webサイトオープン)

- 開講期間：2021年5月～2021年9月
- 授業形式：オンデマンド型授業とオンラインによるリアルタイム授業を組み合わせた完全オンライン形式で実施します。
- 募集人数：7名程度(書類審査等による選考あり)

国内外を問わず、高等教育機関を取り巻く環境は厳しさを増しており、特に、**客観的なエビデンスや効果検証に基づく大学経営や教育の質保証**が強く求められるようになってきました。米国の大学では、**IR (Institutional Research)** 部門が学内外のデータを効率的に収集・分析し、大学における**意思決定や継続的改善を支援**していることが知られています。また、米国の一部の大学では、**IR担当者の人材育成**を目的とした学位プログラム（博士課程、修士課程）や非学位プログラム（履修証明プログラム）が開設され、プログラムの修了生は、IRやIE (Institutional Effectiveness) 部門のディレクター、リサーチアナリスト、アセスメントアナリスト等として活躍しています。

山形大学では、国立大学で初めてエンrollment・マネジメントに取り組む等、2007年からIR活動を展開してきました。その**10年以上に渡る取り組みの中で蓄積したノウハウ**と、**米国で実践されているIR人材育成のエッセンス**を参考に、**日本の大学におけるIRの文脈に合わせた「IR実践プログラム」**を開講します。本プログラムは、学校教育法第105条に基づいて開設する**「履修証明プログラム」**です。IR業務の専門性を高めるための教育を体系的に提供し、修了者には、学長名による「履修証明書」を交付します。

※IRとは…客観的なデータ分析に基づいた大学における諸活動の効果検証及び、情報提供等を通じた大学の意思決定又は業務の継続的改善を支援する活動・機能のこと

IR担当者向け実践プログラム4つのポイント

01

日本初のIR履修証明プログラム

大学等の高等教育機関に勤務している方を対象に開講する、**IRに特化した日本初の履修証明プログラム**です。修了者には、学校教育法に基づき学長名による「履修証明書」を交付します。

02

全ての講義をオンラインで実施

講義動画を配信するオンデマンド型授業とオンラインによるリアルタイム授業を組み合わせて実施します。**全ての講義がオンライン**で行われるため、**全国どこからでも受講**することができます。

03

修了後の充実した学習環境

オンデマンド型教材へは、プログラム修了後もアクセス（約半年間）可能なため、**繰り返し復習**することができます。また、**翌期以降のリアルタイム授業にも参加**いただけます。（オブザーバー参加）

04

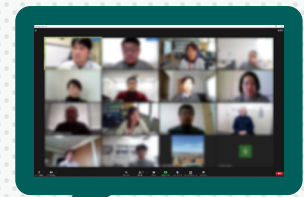
現場経験豊富な講師陣による指導

国内外の様々な高等教育関係機関で経験を積み重ねた講師陣となっています。より現場に即した指導により、専門性を高めることができます。**ゲスト講師による事例紹介**も予定しています。

■全国どこからでも受講可能な授業形式（完全オンライン）

毎週2～3時間程度のオンデマンド型教材の配信と、**計7回（各回3時間程度）**のオンラインによるリアルタイム授業を実施します。移動は不要ですので、全国どこからでも受講することが可能です。

- ＼2021年度前期 /
（リアルタイム授業の日程）
- 1回目：5月8日（土）午後
 - 2回目：6月5日（土）午後
 - 3回目：7月3日（土）午後
 - 4回目：7月31日（土）午後
 - 5回目：8月28日（土）午後
 - 6回目：9月11日（土）午後
 - 7回目：9月12日（日）午前



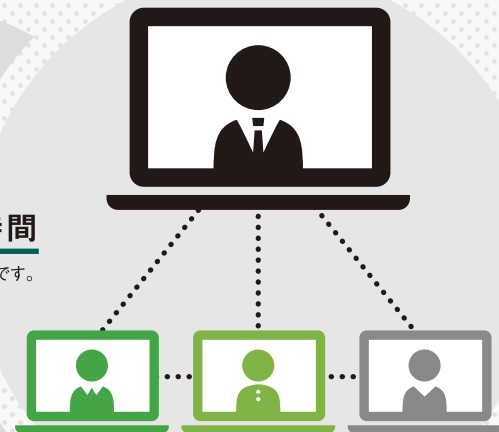
▲リアルタイム授業の様子



◀オンデマンド型教材の配信イメージ

総時間数：60時間

※加えて授業外学習が必要です。



2021年度前期（第3期）修了予定日：2021年9月21日（火）

STAFF

■本プログラムの到達目標

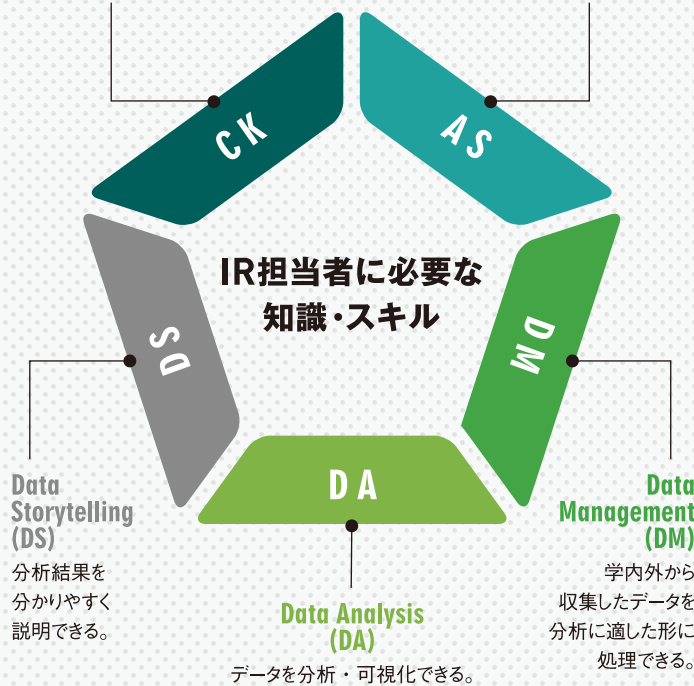
本プログラムでは、**IR担当者に必要な5つの要素**（高等教育機関を取り巻く文脈、アセスメント、データマネジメント、データ分析、情報提供）に関する**基礎的な知識・スキルの習得**を目標としています。

Contextual Knowledge(CK)

大学における教育研究や経営等の諸活動について理解できる。

Assessment(AS)

大学における諸活動の効果検証を実践できる。



※本プログラムでは、「R」によるデータマネジメント、データ分析・可視化およびレポート作成（R Markdown）の基礎について学びます。また、「Microsoft Power BI」や「Microsoft Forms」等の使い方についても取り扱います。

ディレクター(山形大学 学術研究院 教授)
藤原 宏司 Koji Fujiwara

専門はIRと応用統計学。米国の大学でIR及び認証評価対応業務に従事。2016年8月から現職。現職ではBIを活用したIRシステムの構築等を担当。フロリダ州立大学大学院IR履修証明プログラム修了。



コーディネーター(山形大学 学術研究院 教授)
浅野 茂 Shigeru Asano

専門は経営学。大学及び評価機関双方で大学評価関連業務に従事。2015年4月から現職。現職では大学評価、IR及び質保証業務を担当。学外では中教審教学マネジメント特別委員会委員等として活動。



講師(山形大学 エンrollment・マネジメント部)
鈴木 達哉 Tatsuya Suzuki

大学卒業後、民間企業を経て、起業。ICTを活用した顧客管理システム等を構築。2013年4月から現職。IR関連システムの管理運用、データマネジメント等を担当するほか、ICTを活用した業務の効率化を推進。



講師兼アドバイザー(明治大学 教学企画事務室)
山本 幸一 Koichi Yamamoto

大学院の専攻は公共経営学、政策評価。大学職員として中長期計画、大学評価、IRオフィスの設計、BIを用いたレポート作成を担当。学外では文部科学省や大学基準協会の各種調査活動に従事。



講師(帯広畜産大学 大学情報分析室 講師)
岡部 康成 Yasunari Okabe

専門は、心理学。複数の大学や研究機関で教育や研究に従事した後、2015年10月より現職。現職では、各種学生アンケートの計画・分析業務やBIツールを用いた学内データの可視化を担当。



講師(宮崎大学 IR推進センター 准教授)
田中 秀典 Hidenori Tanaka

専門は植物ゲノム科学。研究の傍らDBの構築や情報分析を行い、2017年4月からIR担当として現職。現職では、学内データを中心としたIRDBの構築とRやPythonを用いた分析等を担当。



講師(九州工業大学 インスティテューショナル・リサーチ室 准教授)
山本 紘 Koh Yamamoto

専門は計量書誌学。主に論文情報に基づく研究業績評価や研究力評価を担当。また、公平かつ効率的な評価の実現に向けて、複数大学の論文情報に基づく分野横断的な評価指標の開発に従事。



アドバイザー(大阪大学 高等教育・入試研究開発センター 特任教授)
川嶋 太津夫 Tatsuo Kawashima

専門は比較高等教育論。大学における学習成果測定の必要性をいち早く提唱。現職では高大接続、入試改革等の調査研究及び支援業務に従事。学外では中教審大学教育部会臨時委員等として活動。



■科目一覧

科目区分	科目コード	コース番号	科目名
IR入門	IR	101	IR入門
	IR	151	IRの発展過程
IR応用	IR	171	明治大学におけるIR
	IR	172	山形大学におけるIR
	IR	201	IE入門
	IR	211	IEとデータ活用
データマネジメント & 分析	DMA	101	DMA入門
	DMA	102	Rによるデータマネジメント入門
	DMA	103	データ分析・可視化入門
	DMA	104	レポート入門
IR実践	IR	191	IRプロジェクト {1}
	IR	192	IRプロジェクト {2}
ゲスト講演・その他	IR	175	他大学におけるIR
	IR	199	次のステージへ向けて
	IR	299	学長から見たIR

2021年度前期(第3期)募集要項

募集対象	以下のいずれかを満たす方 ①現在、大学等の高等教育関係機関に勤務し、IR関連の業務経験が2年未満の方 ②現在、大学等の高等教育関係機関に勤務し、今後、IR関連の業務に就くことを希望されている方
応募資格	以下のいずれも満たす方 ①高等学校卒業等者の大学入学資格を有している方 ②現在、大学等の高等教育機関で勤務している方
定員	7名程度 ※受講者が一定数に満たない場合は、講座を中止することがあります。
履修期間 総時間数	①履修期間：2021年5月～2021年9月(修了予定日:2021年9月21日(火)) ②総時間数：60時間
教育課程 授業方法	(1)教育課程 IR担当者に必要な5つの要素における基礎的な知識・スキルの習得を目標としたカリキュラムを編成しています。 (2)授業方法 ①講義と実習により構成されています。実習には、「R」や「Microsoft Power BI」を用いたデータマネジメント、データの分析・可視化、分析結果の報告(レポート作成、プレゼンテーション)等があります。この他、授業時間外に課題を課します。 ②課題の提出、講師と受講生、クラス内のコミュニケーションを目的として、共通のアプリケーションを用います。 ※受講には、Windows環境を有し、カメラ、マイクを利用してオンライン授業にアクセスできるパソコンが必要です。(ヘッドセットのご利用を推奨します。)
修了要件	①履修期間内に、全ての科目を履修し、関連する課題に合格すること ②最終成果を確認する「IR192:IRプロジェクト(2)」において、一定以上の成績を修めること ③山形大学IR担当者向け実践プログラム運営委員会による認定を受けること
受講料 その他の費用	受講料：150,000円 なお、支払われた受講料は、講座の中止以外の理由では返還しませんのでご了承ください。
出願書類 出願方法	(1)出願書類：履修申込書(WEBからの申し込み) (2)出願方法：出願書類をWEBサイトから作成し、提出してください。 申し込みWEBサイトについては、2021年3月中旬以降、山形大学次世代形成・評価開発機構IR部門(OIRE)のホームページ内で告知します。【山形大学次世代形成・評価開発機構IR部門(OIRE) https://ir.yamagata-u.ac.jp/ 】
選考方法 及び履修許可	①本プログラムの到達目標に照らして、書類に基づき選考を行います。 ②選考の結果については、電子メールにてお知らせします。 ③合格者の方には、納付方法をお知らせします。また、以下の確認書類から「パスワード保護を施したPDFファイル」を作成して、本プログラムが指定するWEBサイトよりアップロードしてください。 【確認書類】 a. 最終学歴を証する各種証明書(卒業証明書等) b. 高等教育機関に在職していることを証する各種証明書(在職証明書等) c. 戸籍抄本(旧姓の方のみ) ④指定された期間に必要な受講手続きを行った合格者に対して、履修を許可します。
出願スケジュール	(1)出願期間 2021年4月1日(木)～2021年4月14日(水) (2)選考結果通知 2021年4月16日(金) (3)受講手続期間・受講料納入期間 2021年4月20日(火)～2021年5月7日(金)
単位について	本プログラム修了による単位授与はありません。
実施体制	本プログラムは、山形大学IR担当者向け実践プログラム運営委員会によって運営されます。

お問い合わせ先

山形大学 次世代形成・評価開発機構(OIRE)
〒990-8560 山形市小白川町一丁目4-12 TEL: 023-628-4895
E-mail: ir@jm.kj.yamagata-u.ac.jp <https://ir.yamagata-u.ac.jp>

